

会 告

第94回講演大会講演募集案内

申込（原稿同時提出）締切り 昭和52年7月7日（木）

本会は第94回講演大会を昭和52年10月2日（日）、3日（月）、4日（火）の3日間広島大学において開催することになりました。下記要領により講演募集をいたしますので、奮ってご応募下さるようご案内いたします。講演希望者は昭和52年7月7日（木）までに申込用紙と講演概要原稿を提出して下さい。

講演ならびに申込要領

1. 講演内容 鉄鋼の学術、技術に直接関連あるオリジナルな発表
2. 講演時間 1 講演につき講演15分
3. 講演前刷原稿
 - 1) 原稿は目的、成果、結論が理解しやすいよう簡潔にお書き下さい。
 - 2) 設備技術に関する原稿には計画にあつての基本方針、特色、成果等が必ず盛り込まれているものとする。
 - 3) 商品名等は原則としてご遠慮願います。
 - 4) 謝辞は省略して下さい。
 - 5) 原稿枚数は原則として所定のオフセット用原稿用紙（1600字詰）1枚とします。しかし内容的に止むを得ない場合は2枚までを認めます。（いずれも表、図、写真を含む）原稿が2枚にわたり執筆された場合には編集委員会で査読のうえ1枚にまとめなおし願うことがありますのであらかじめご了承下さい。
 - 6) 原稿は所定の用紙にタイプ印書あるいは黒インキまたは墨を用い手書きとして下さい。
 - 7) 単位は「鉄と鋼」投稿規程に準じます。
 - 8) 図表の説明は和文とします。
 - 9) 原稿用紙は（次ページ）のように有償頒布いたしております。
4. 講演申込資格 講演者は本会会員に限ります。非会員の方で講演を希望される方は、所定の入会手続きを済ませたうえ、講演申込みをして下さい。また共同研究者で非会員の方も入会手続きをされるよう希望いたします。
5. 講演申込制限 講演申込みは1人3件以内といたします。
6. 申込方法 「鉄と鋼」No. 7 に添付の講演申込用紙に必要事項を記入の上、講演前刷原稿とともにお申し込み下さい。
7. 申込用紙の記載について
 - 1) 申込用紙は（A）、（B）とも太字欄をのぞき楷書でご記入下さい。（申込用紙は、7号会告末に綴込みます。）
 - 2) プログラム編成上の参考といたしますので、「講演分類欄」に講演内容が、下記講演分類のいずれに該当するか、番号でご記入下さい。
 - 3) 講演者には氏名の前に○印を、また研究者氏名にはローマ字読みを付して下さい。
 - 4) 講演要旨は、情報管理のための文献検索カードに利用いたしますので講演内容が明確に把握できるようおまとめ下さい。
8. 申込みの受理 下記の申し込みは理由のいかんにかかわらず、受付はいたしませんので十分ご注意下さい。
 - 1) 所定の用紙以外の用紙を用いた申込
 - 2) 必要事項が記入されていない申込
 - 3) 単なる書簡または葉書による申込ならびに電報、電話による申込
 - 4) 文字が読みづらいもの、印刷効果上不適当なものと認められるもの
9. 申込締切日 昭和52年7月7日（木）17時着信まで
申込用紙、講演前刷原稿を同時提出のこと。
10. 申込先 100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館3階
（社）日本鉄鋼協会 編集課（電）03-279-6021（代）

講演分類

製 鉄						製 鋼					加 工		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
製鉄基礎	原料・燃料	高炉製鉄	還元鉄製造	合金鉄	製鉄耐火物	製鋼原料	製鋼基礎	溶解・精錬	造塊	製鋼耐火物	塑性加工	熱処理	表面処理・防食
加 工			材 料										
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25			
鑄造	粉末冶金	溶接	基礎物性	組織	性質	分析	試験・検査技術	計測・制御	管理環境情報	その他			

原稿用紙、合本ファイル有償頒布について

- 原稿用紙（鉄と鋼用本文用紙 50 枚・図面用紙 16 枚綴）
 - 1 冊 300円（〒 160円）
 - 2～3 冊 （〒 200円）
- 図面用紙（鉄と鋼用 50 枚綴）
 - 1 冊 250円（〒 160円）
 - 2～3 冊 （〒 200円）
- 講演前刷用原稿用紙
頒布料金 1 枚 5 円（頒布の枚数は下記のとおり限定いたします。なお料金は送料込）

5 枚	225円,	20 枚	400円,	40 枚	500円
10 枚	250円,	25 枚	425円,	50 枚	850円
15 枚	275円,	30 枚	450円		

 100 枚以上は小包となりますので係までお問い合わせ下さい。
- 「鉄と鋼」用合本ファイル
 - 1 冊 250円（送料別）
- 申込方法 ①原稿用紙の種類, ②枚数, ③送付先明記のうえ, ④料金(切手でも可)を添えお申し込み下さい。
- 申 込 先 100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階 日本鉄鋼協会 庶務課

第3回鉄鋼工学セミナー受講者募集のお知らせ

期日：8月23日，24日，25日，26日

本会では、生涯教育活動の1つとして、大学卒業後10年程度の技術者を対象にして、鉄鋼製造の基礎理論と現場の諸問題を結びつけた集中的な学習会を鉄鋼工学セミナーとして昭和50年から開設しております。

本セミナーは、受講者の方々が大学を出てから展開された新しい鉄鋼工学の分野に関して、体系的な講義演習と生産現場、研究現場での諸経験の交流、討論を行なうことによつて、受講者の力量を高めるとともに、今後の鉄鋼工学、鉄鋼技術の発展の方向をも探つて行くことを目的としております。

製鉄、製鋼、材料の3コースに分れ、各コースとも定員を25名の少人数に絞り、講師ならびに受講者が一堂に集い、学び交歓を深めるため生活を共にすることは意義あることと思ひます。

第3回も体系的講義とその現場への結び付としてのケース・スタディ、受講者の発題による討論のほか、教養講座など別記プログラムのごとく計画されておりますので、奮つて受講下さるようご案内いたします。

1. 期 日 昭和52年8月23日(火)、24日(水)、25日(木)、26日(金)
全コースを同時に開催いたします。
2. 会 場 蔵王ハイツ 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉上の原
電話 022434 (遠刈田局) 2311~4
3. プログラムならびに講演概要 N84 ページ参照下さい。
4. 募集定員 各コースとも25名(定員を超過の場合は抽選により参加者を決定いたしますので、あらかじめご承知おき下さい)
5. 費 用 1) 受講料 60,000 円(受講料、テキスト代)
お申込みと同時に払込み下さい。
2) 宿泊費 1泊(3食)約 4,500 円 } 会場においてお支払いいただきます。
懇親会費 2,000 円
6. 交 通 東北本線白石駅下車
7. 集 合 昭和52年8月22日(月)17時
1) 当日は白石駅からバスを準備の予定、参加者には後刻詳細をご連絡いたします。
2) 当日は夕食後開講行事を行ない、コース別のオリエンテーションを行ないません。
8. 申込締切日 昭和52年6月30日(木)期日厳守
9. 申 込 先 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3F
問 合 先 (社)日本鉄鋼協会 鉄鋼工学セミナー係 電話 03-279-6021

特別講演会開催のお知らせ

本会はソ連科学アカデミーとの間で、昭和42年以来「日ソ製鋼物理化学シンポジウム」を2年毎交互に開催しております。本年は東京において第6回シンポジウムを開催いたしますが、今回はシンポジウム開催10周年に当たりますので、これを記念して本シンポジウムの創設に当られ今日の発展の礎を築かれたソ連の N. A. Ageev 教授、日本の的場幸雄東北大学名誉教授に下記のごとく特別講演会を開催いたします。会員各位お誘い合わせのうえ、多数ご聴講下さいますようご案内いたします。

1. 日 時: 昭和52年5月18日(水)14:00~17:00
2. 会 場: 経団連会館14階ホール(千代田区大手町1-9-4)
3. 題目及び講演者: Theoretical Bases of Metallurgical Processes
ソ連科学アカデミー会員 N. V. Ageev 氏
日ソシンポジウム10年に寄せて—鉄鋼製錬技術の動向—
東北大学名誉教授 新日本製鉄(株)顧問 的場 幸雄氏
4. 連絡先: (社)日本鉄鋼協会 国際課 TEL (03) 279-6021